

JR東労組新潟 OB会ニュース

東日本旅客鉄道労働組合新潟地方本部OB会
〒950-0086 新潟市中央区花園 1-1-1

発行責任者 山崎 次 男

年頭のご挨拶



地本OB会 山崎会長



現しました。両選挙とも、候補者の決定に至るまで大変紆余曲折をしましたが、新潟県民の良識が反映された結果となりました。私たちの生活を破壊し続ける「自・公政権」に期待が持てない県民の怒りの露わなでもあります。

新年明けまして
おめでとうござります

OB会員の皆様におかれましては、清々しい気持ちで西年の新年をお迎えのことと思います。

昨一年間、JR東労組新潟地本OB会の諸活動にご協力をいただき、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。本年も宜しくお願い致します。

昨年は、国政・県政レベルで選挙が多く行われました。参議院の比例区では、私たちJR東労組の組織内候補「田城かおる」の二期目当選を目指して、現役組合員と一緒にになって家宅訪問などの取組みを進めましたが、残念ながら落選（次点）となり敗北してしまいました。新潟県に於いては前回よりも得票を伸ばしましたが、全国的には100票余りしか伸ばせませんでした。得票の伸びが極めて鈍かったことについて私たち役員は厳しく総括をしております。

また、参議院地方区と県知事選では保守王国新潟という大方の予想を覆し「森ゆづ子」参議院議員の返り咲き、「米山隆一」新知事の誕生で「野党統一候補」の勝利を果

たしる選では残念ながら当選させることは出来ませんでした。地方区。知事選の勝利によって溜飲が下がる思いでした。森議員、米山知事の今後の活躍に期待しましょう。特に柏崎刈羽原発再稼働推進派は攻勢を強めてきていますが、知事の反対の姿勢をしっかりと支えていきましよう。

さて今年には地本OB会結成20周年を迎えます。現役はもじよの我がOB会も心の貧しい連中から幾度となく組織分裂攻撃を受けて来ました。しかし全員一丸となって跳ね返し、盤石な組織を創ってきています。その歩みは遅くとも一歩一歩確実に、しっかりとOB会、温かいOB会、そして楽しいOB会に成長していることを皆で確認しながら、今後の活動を展開して行きたいと思っております。

2017年の干支の酉(とり)は「実の」とか「熟す」という意味があるそうです。私たち新潟地本OB会も成熟したOB会を目指して全員で羽ばたき20周年を祝いたいと思っております。

最後に、安倍政権は、社会保障費を1兆5千億円抑制するといった政策の下に、年金改革で3%の減額、医療・介護改革によ

る医療負担拡大、介護保険の自己負担の増・と枚挙にいとまがない程、高齢者いじめの政治を行ってきています。

安倍政権下、鳴り物入りの「アベノミクス」や「三本の矢」は何処へ行ったんでしようか。景気は足踏み、株価だけが乱高下し、その拳句、老人(高齢者)いじめ的な政治は、我々にとっては迷惑千万であり、結局のところ、アベノミクスの行き詰った結果であり、絶対に許せません。

高齢者が安心して健康に暮らせる社会にするために、OB(会)として声を挙げたばかりを押し進めましよう。皆さんの期待にこたえられるよう役員一同頑張る決意であります。以上、年頭にあたってのご挨拶とします。



声を挙げよう!

地本OB会 役員一同

- | | | |
|--------|----|----|
| 会長 | 山崎 | 次男 |
| 副会長 | 細谷 | 邦彦 |
| 〃 | 沖田 | 晴夫 |
| 〃 | 渡辺 | 文弘 |
| 事務長 | 高橋 | 信吾 |
| 事務次長 | 清田 | 正治 |
| 〃 | 木村 | 満 |
| 会計監査委員 | 渡辺 | 忠男 |
| 〃 | 入澤 | 良一 |

本年も宜しく

お願い致します